

千代田区議会議員

# こには 飯島和子です



富士見1-5-3-406

(3222)7783 Eメール以 kazuko4685@yahoo.co.jp

110 '10.7.25

## 保育現場の声を取り上げ

「安心できる保育」について質しました

第二回定例会  
(6/27~28)

### 保育の民間化の中で

区は、正規職員を削減し、保育所や学童保育に企業の参入を進めてきました。

この中で働く職員から、「経費削減のために残業代もなく、少ない人員で子どもを預かることに不安」という告発がありました。

「利益」をうむために、運営費の七〇八割を占める人件費を縮小することになりました。職員は年収二百万円前後で一年更新です。努力も熱意も報われません。熟練と継続性が保障されなくては、子どもにしわ寄せとなります。

私は、区が現場職員の声を直接聞き、実態把握をすることを求めました。

区は「施設との意思疎通を密にし、質の維持・向上・改善に努めている」とのことですが、これでは「民間まかせ」と言わざるを得ません。

新設の認可保育所の運営は  
企業の参入は認めない

認可保育所増設の方向は示されましたが、いまだに具体化されていません。

待機児がいる中で、一日も早い具体化と運営は営利企業に委ねないことを求めました。

区長は「運営形態は問題にせず」と、保育を市場原理に委ねることを否定しませんでした。



### 公務員は多すぎる？

日本の公務員数は諸外国に比較しても多くなく、今でも足りません。

**教職員** EU水準には36万人が必要  
**消防士** 消防力の整備指針にたいし消防士5万人が不足  
**労働基準監督官** 監督官3000人。事業所を毎日一つ回っても3.7年かかる  
**下請け代金検査官** 84人。事業者を毎日一つ回っても7.4年かかる

日本は主要国でも最少  
～公務員数と人件費の比較～



職員数は政府、地方、政府企業、軍人・国防職員～2008.09年  
人件費は2007年

### 公務員削減よりも

「高級官僚」の特権にメスを問題は官僚と業界の癒着です。

渡辺喜美氏が行革相の時に設置した「官民人材交流センター」は、天下りの斡旋を政府が一括して行うものであり、癒着の温床になりかねません。

聞いて！  
聞いて！

夏の風物詩と言えば、花火が一番。「ドン」ばらばらばら・・・といったあの音を想像しただけで私はワクワクしてきます。

ところが、少し年上の方から「一番嫌いな音」と言われてビックリ。戦時中の恐怖心が甦るといいます。そういえば確かに「爆音」です。花火も平和であってこそ楽しめるんですね。

一としも千鳥ヶ淵の区主催の戦没者慰霊式典に参列することで夏が始まり、六十五回目の終戦記念日を迎えます。

世界は核兵器廃絶にむけ一歩前進したにも関わらず、米軍基地問題は民意と逆行で迷走中。

米国議会でも、「沖縄の海兵隊は必要ない」という議論もでていて、無条件撤去しか、解決の道はあり得ないと思います。

## 再開発の周辺道路整備の中で自転車道設置を

警察病院跡地再開発にともなう周辺の区道の整備計画が検討されています。私は、歩行者の安全のために、「生活道路」の歩道幅を二、五メートル以上にする<sup>キル</sup>ことと自転車道設置を求めました。



解体が進む旧警察病院

## 売却対象の国有地を公園に

売却対象になっていている麹町地域の国有地は、再開発業者から「一等地」とマークされています。この国有地を、地域のコミュニティや防災にも役立ち、区民要望の多い「ボール投げや冒険遊びができる公園」として使えるよう、

国に働きかけることを要望しました。答弁は、「区が持っている身近な空間をどう遊び場に使っているか、知恵を絞る」にとどまりました。

国会議員削減より政党助成金廃止を  
2010年の政党助成金（年額約320億円）の2回目分が20日に支給され、79億8500万円が8党で議員数によって山分けされました（日本共産党は受け取っていません）。

2010年分の政党助成金の配分額

	既に受け取った額 (4月・7月)	今後年内に受け取る 予定額(10月・12月)
民主党	86億5000万円	84億4500万円
自民党	51億8800万円	50億7500万円
公明党	11億9400万円	11億4700万円
社民党	4億3200万円	3億9900万円
みんなの党	1億8000万円	4億9500万円
国民新党	1億9800万円	1億9800万円
新党改革	6000万円	5900万円
新党日本	6800万円	6700万円
たちあがれ日本	—	8100万円
計	159億7000万円	159億9600万円

注1) 新党改革が既に受け取った額のうち、4月分は改革クラブのもの。  
注2) 今後年内に受け取る各党の予定額は7月の参院選結果を受けて再算定される年配分額の残額

原資は国民ひとり当たり250円の税金です。政党は自らの資金で運営すべきです。

民主党は議員定数80名削減を提案していますが、60億円足らずの削減に過ぎません。「身を切る」なら、5倍以上にのぼる政党助成金を廃止すべきです。

## まちの声



小池さんは国会へ戻ってほしい

小池あきらさんは健康保険料と窓口負担が高すぎることを取り上げてくれ、討論会の話もわかりやすかったのに、落ちて残念。次の選挙では必ず当選して国会で頑張ってほしい。(富士見一・Aさん)

消費税あがれば廃業に

消費税があがれば、私たち業者は値段を上げるしかない。お客は今よりもっと節約モードになって、商売あがったり。今でさえカツカツなのに、「廃業するしかない」って、みんなで愚痴ってるよ。(岩本町三・Bさん)

孫の学費のために節約、節約よ

孫の学費が高く、母親のパート代くらいではおいつかない。私も応援しなきゃ、って、節約することばかり考えている。教育費が無料の国があるなんて…。でも、それが本当よね。(富士見二・Cさん)

企業役員の報酬にビックリ

沢山の労働者を首切った功績で年収が八億九千万円、日給にすると二四〇万円？その陰で自殺した人もいただろうに…。これが「努力した人は報われる」ってことなの？(神保町三・Dさん)

